



し尿処理施設からの放流水を水槽にため、金魚を育てている  
＝身延町下田原



## し尿処理水で金魚すいすい

組合のし尿処理施設では、身延、早川両町と、市川三郷町の一部のし尿と浄化槽汚泥を毎日30トほど処理している。微生物によるし尿や汚泥成分の分解、ろ過などの過程

し尿処理施設から放流した水で金魚を飼育している。組合によると、放流水は飲めるほど純度が高いといい、し尿処理水の活用は県内の施設でも珍しいという。今後、放流水で生き物を育てる楽しみ方などを、広く地域住民に提案することも考えている。

組合のし尿処理施設では、身延、早川両町と、市川三郷町の一部のし尿と浄化槽汚泥を毎日30トほど処理している。微生物によるし尿や汚泥成分の分解、ろ過などの過程

### 峡南衛生組合 リサイクル提案

い。さらに、ミネラル分も豊富という。

山梨県身延町にある「峡南衛生組合」様の EM 活用の取り組みが、2月14日付山梨日日新聞朝刊(23面)に取り上げられました。

同組合では、し尿処理施設の他に焼却場や生ゴミ堆肥化などにも EM を活用しており、その取り組みはブログでも発信しております。是非ご覧ください。

■峡南衛生組合ブログ  
<http://kyonaneisei.sblo.jp/>

#### ◆◆◆お知らせ◆◆◆

■当 NPO の代表者が変更しました

2月23日(土)、第14回通常総会を開催し、すべての審議事項が全会一致で承認されました。

当NPO発足以来15年間代表を務めた浜淵隆男氏(前運営委員長)から退任の申し入れがあるとともに、新たに比嘉照夫氏(前会長)が理事長に就任しました。また役員の呼称を「運営委員」から「理事」に変更すると共に、比嘉教授が理事長に就任したことを受け、会長職を廃止いたしました。

4月に発行する会報(U-ネット通信)にて、新理事長就任あいさつを掲載する予定です。

■ホームページにダウンロード機能を新設

昨年末にリニューアルした当 NPO のホームページにパンフレット等のダウンロードページを新設しました。

これまで当 NPO が発行してきた日本橋川浄化、奈良東大寺の取り組み、引本湾藻場再生事業などのパンフレットが閲覧できるようになっています。ご活用ください。

■イベントのご案内

家族で楽しむ健康セミナー「微生物が元気を育てる」

【日時】3月9日(土) 13:00～

【場所】よみうりホール

【主催】EM友の会

※入場無料ですが事前申込制となっています。参加ご希望の方は、主催者までお電話でご確認ください。

EM友の会事務局(Tel052-243-3758)